

製品名: SF3B1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03201**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ハムスター、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.16mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 146 kDa; Observed MW: 155 kDa

抗原情報

遺伝子名	SF3B1
別名	SF3B1; SAP155; Splicing factor 3B subunit 1; Pre-mRNA-splicing factor SF3b 155 kDa subunit; SF3b155; Spliceosome-associated protein 155; SAP 155
遺伝子 ID	23451
SwissProt ID	O75533
免疫原	ヒト SF3B1 の合成ペプチド

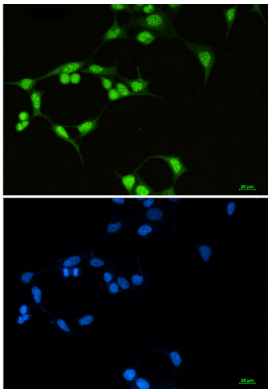
背景

SF3B1 は、スプライシング因子 3b タンパク質複合体のサブユニット 1 です。スプライシング因子 3b は、スプライシング因子 3a および 12S RNA ユニットと共に、U2 核内小分子リボ核タンパク質複合体 (U2 snRNP) を形成します。スプライシング因子 3b/3a 複合体は、イントロンの分岐部位の上流にある pre-mRNA に配列非依存的に結合し、U2 snRNP を pre-mRNA に固定すると考えられます。

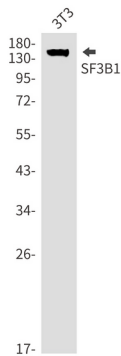
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

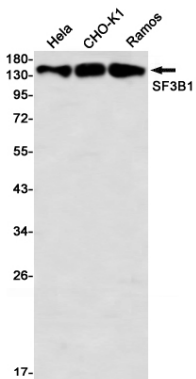
画像データ



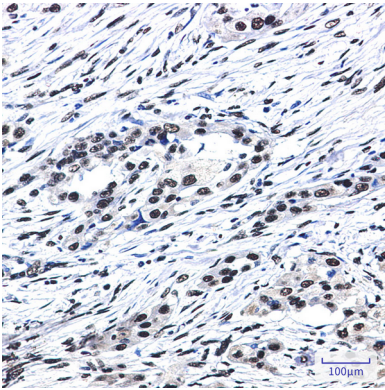
SF3B1 抗体と DAPI (青) を使用した 293T 内の SF3B1 (緑) の免疫細胞化学分析。



SF3B1 抗体を使用した 3T3 溶解物中の SF3B1 のウェスタン ブロット分析。



SF3B1 抗体を用いた HeLa、CHO-K1、C6、Ramos ライセート中の SF3B1 のウェスタン ブロット解析



SF3B1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。